

1 台風第19号災害からの復旧・復興について

長野県の状況

<学校施設の被災状況>

- 【小・中学校】 浸水により校舎の全部又は一部が使用不可、授業実施に影響あり



長野市立長沼小学校



長野市立豊野中学校



長野市立東北中学校

- 【高等学校】 校舎やグラウンドが被災し、早期復旧が必要



上田千曲高等学校
校舎の屋根が吹き飛ばされる



更級農業高等学校
果樹園が水没し土砂流入



飯山高等学校
グラウンドに土砂流入

<被災児童生徒への心のケア>

●被災児童生徒に対し、スクールカウンセラーによる支援を実施

【派遣実績】 ※ R1.10.28現在

延べ日数	8日
延べ派遣人数	33名
支援時間計	120時間

今後、児童生徒からの相談が頻出し、需要が高まる見立てだが、
現在適用している「スクールカウンセラー等活用事業交付金」では
国 1/3 県 2/3 と地方負担が大きい

課題

- 被災児童生徒が、一日でも早く安心した日常生活を取り戻せるよう、**被災学校施設の早期復旧が必要**
- 東日本大震災への対応のために創設された「緊急スクールカウンセラー等活用事業交付金」（国10/10）は、熊本地震において特例的に適用されたが、**豪雨災害などでは適用されていない**

提案・要望

1 学校施設の復旧支援

浸水等により学校教育施設に甚大な被害が生じているため、早期に復旧できるよう必要な支援を行うこと

2 被災児童生徒の心のケア

「緊急スクールカウンセラー等活用事業交付金」を、今回の災害にも適用すること